

ふらっととめ

とめ市民活動プラザニュース



登米市のコミュニティ組織職員が参加する第2回地域づくりミーティングにおいて、市内全中学生を対象に実施した「登米市まちづくりに関する中学生アンケート調査」の分析結果を基に、中学生の参加・参画につながる事業案を企画するグループワークを行いました。（主催：登米市まちづくり推進部市民協働課 / とめ市民活動プラザ）

グループごとに特色ある企画案が作り上げられ、これらの案を活用した各地域での事業展開が期待されます。また、同じくアンケート調査結果を踏まえた市職員研修が12月22日(水)に実施されるなど、行政として中学生の声をどうつなげていくか注目です。中学生の貴重な意見や想いをしっかり受け止め、明るく元気な登米市のまちづくりに、引き続き官民ともに取り組んでまいります。



アンケート結果は、市HPに掲載されています

●お問い合わせ
登米市まちづくり推進部市民協働課
電話 0220-22-2173
メール shiminkyodo@city.tome.miyagi.jp
または、とめ市民活動プラザ まで！



ぜひ情報をおよせください

特定非営利活動法人ございん

住所 登米市迫町佐沼字中江四丁目8番地6 MRSビル2F(佐沼管内)
電話 0220-22-5588
HP <https://tome-gozaain.com/>

事業紹介

- ・不登校生学習サポート
学校へ通えないお子さんを対象とした学習サポート
- ・放課後学習サポート
放課後から夕方にかけての学習サポート
- ・プログラミング教室の開催
小学生を対象としたプログラミング教室の開催

親子で参加！
参加無料！
「プログラミング教室」
12/26(日)13:30～15:00
会場：佐沼塾
プログラミングの基礎を
ゲーム感覚で体験しよう！
※予約
お問い合わせは「ございん」まで

様々な事情により、学校に通えない子どもたちへの学習サポートを低料金で行っており、訪問対応での自宅学習のほか、塾に来て学習することもできます。また、市内の小学生を対象とした、放課後から夕方にかけての放課後学習サポート事業では、宿題のフォローのほか、今話題のプログラミングの基礎を習うことができ、多様な学習の場を提供しています。

ゆくゆくは地元企業の企業や事業主さんと連携し、子どもたちの職場体験にも取り組んでいきたいと考えています。「地元にもこんな職業がある」「こんな職場体験ができる」「こんな経験を子どもたちに伝えたい」と、皆さんの仕事・職場のご紹介を通して、登米市の未来の人材育成にご支援とご協力をお願いいたします。

「一度ございん」自宅でも塾でも安心できる場所を

「多くの不登校生をサポートしたい」との思いから、塾講師の仲間たちと8月に設立したNPO法人「ございん」。登米市・大崎市の不登校生への学習サポートやその家族への支援、小学生を対象とした放課後学習サポートなど、子どもたちが安心して学習できる環境づくりを目指しています。また、地域との関わりがうまくもてない方々もコミュニケーションのつながりづくりに取り組んでいくとことです。



理事長 熊谷 秀氏
くまがい しげあき 氏

特定非営利活動法人ございん



住所 登米市新田公民館 (登米市新田公民館)
電話 0220-28-2037
HP <http://hasama-nita.com/>



新田地区「ニタ」コミュニティ推進協議会
新田地区「ニタ」コミュニティ推進協議会
「ニタ」は「新田」の「田」を「新」で置きかえて「ニタ」として、新田地区のコミュニティ推進協議会として活動しています。

「一度ございん」自宅でも塾でも安心できる場所を
様々な事情により、学校に通えない子どもたちへの学習サポートを低料金で行っており、訪問対応での自宅学習のほか、塾に来て学習することもできます。また、市内の小学生を対象とした、放課後から夕方にかけての放課後学習サポート事業では、宿題のフォローのほか、今話題のプログラミングの基礎を習うことができ、多様な学習の場を提供しています。

「一度ございん」自宅でも塾でも安心できる場所を
様々な事情により、学校に通えない子どもたちへの学習サポートを低料金で行っており、訪問対応での自宅学習のほか、塾に来て学習することもできます。また、市内の小学生を対象とした、放課後から夕方にかけての放課後学習サポート事業では、宿題のフォローのほか、今話題のプログラミングの基礎を習うことができ、多様な学習の場を提供しています。

住所 登米市山町中津山字清水 11 番地 54
電話 0220-55-2533

住所 登米市山町中津山字清水 11 番地 54
電話 0220-55-2533

Information

こんな時はプラザへ！

- 子どもの居場所づくりをしたいなあ…
- 安くコピーできたらなあ…
- 印刷機あります！
- 一緒に活動してくれる仲間ができた！
- 100円で500枚も印刷できた！
- NPO法人に興味あるけど…
- NPO法人の立ち上げ方、勉強会、講座などの情報をもらえた

お気軽にご相談ください！

MAP

とめ市民活動プラザ (アルテラスおおあみ内)

●開館時間 火曜日～日曜日 / 10:00～18:00
●休館日 毎週 月曜日 年末年始 (12月29日～1月3日)

フェイスブック やってます
いいね！&フォローをお願いします

ラジオで活動紹介やイベント告知をしよう！
76.7MHz H@FM「まるっと！とめLike」
毎月第2第4火曜日 お昼 12:30 から放送中

住所 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字大網 390-15
TEL 0220-44-4167 (アルテラスおおあみ内)
FAX 0220-44-4877
Email npo@tome-shiminplaza.jp
HP <http://www.tome-shiminplaza.jp/>
発行月 2021年12月
発行/編集 特定非営利活動法人とめタウンネット



とめ市民活動プラザ

とめ市民活動プラザは、地域づくりの推進を目的として、市民協働の場を提供しています。また、地域づくりの推進を目的として、市民協働の場を提供しています。

とめ市民活動プラザは、地域づくりの推進を目的として、市民協働の場を提供しています。また、地域づくりの推進を目的として、市民協働の場を提供しています。

地域トピックス

地域トピックス

ピックアップ

登米市地域おこし協力隊 新隊員のご紹介！

地域おこし協力隊とは、都市部の方に移住してもらい、都市部の視点や感覚を生かした地域資源の掘り起こしや情報発信などの活動に従事しながら、地域への定住と定着を目指す取組です。今回は登米市まちづくり推進部観光シティプロモーション課に所属する観光支援員の志田隊員をご紹介します。



Profile

しだ としのり
志田 敏典さん
(新潟県上越市出身)
2021年9月着任

Q. 登米市の印象は？

A. のどかで時間がゆっくり感じますし、白鳥が身近に見られるのにも感動しました。また、キャンプ場や公園が多く、休みには子どもたちと楽しんでいます。もちろんお米もおいしいです！

「登米市の協力隊パンフレット」
協力隊、それぞれの活動内容を知ることができます！



各総合支所・公民館の駅など市内各所に設置しています！

観光支援員の主な業務は、農山ツーリズムやインバウンド事業の推進、地域資源を活用した観光ビジネスの開発など多岐にわたっています。ほかにも NHK 連続テレビ小説「おかえりモネ」の展示会場の運営や、「登米市を知ってもらい、行ってみたい」と思ってもらえるよう SNS による情報発信にも日々取り組まれています。また、新たに志田隊員はワーケーションを企画しており、仕事とアクティビティを体験してもらうことで、登米市の違った魅力の掘り起こしにつながるよう、システムづくりをしていきたいとのことです。

任期終了後も登米市に定住して起業を目指すようで、観光で地域を活性化できるような地域プロデューサーを担い、「人とのつながりを大切に、地域に100年残る仕事をしたい」と意気込みを話されました。持続可能な発展のために市民一人一人が多様な視点やアイデアを受容する柔軟さをもつことが肝心と思われる。今後の活躍が益々期待されます！

勤務地 / 登米市まちづくり推進部 観光シティプロモーション課

住所 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1 TEL 0220-23-7331

SNS → Facebook【志田敏典】で検索！ / Twitter【@TomeKankoOkoshi】 / Instagram【tomecity_kanko_okoshi】



とめプラザ活動 NEWS

開催した講座・事業のご紹介！

令和3年度 南方コミュニティ運営協議会「お天気防災教室」

12月5日(日)、登米市南方農村環境改善センターにおいて、昨今多発している異常気象や災害から自分や家族を守るためのポイントを学ぶことを目的に、「お天気防災教室」(南方コミュニティ運営協議会[中央地区・西郷地区・東郷地区]主催、とめ市民活動プラザ共催)を開催しました。

災害時の避難方法や気象情報、気象病などのクイズもあり、参加者が考えながら学ぶことができました。また、南方地区のハザードマップを使用して、浸水想定区域などの危険箇所について解説をしていただいたほか、自然災害時(雨・台風)の避難のタイミングや、自分に合った避難情報の取得方法など、災害時の備えについても再確認する機会にもなりました。



そのほか、「自助・共助・公助」連携による防災力の向上に併せ、災害時には「近助」も加えて、向こう三軒両隣で助け合う「互近助」が大事であると話され、日ごろからのコミュニケーションが大切になることを確認しました。参加者全員には、非常食のプレゼントもあり、楽しく防災への意識を高める講座となりました。



講師：おてんきぼうさい☆ラボ
気象予報士、防災士、宮城県防災指導員
木立 芳行 氏
防災士
若生 彩 氏

「NPO 交流会 (子ども支援団体等)」

12月11日(土)、「NPO 交流会(子ども支援団体等)」を開催し、登米市内で主に子ども支援活動をしている団体の皆さんが参加しました。

交流会では、「登米市まちづくりに関する中学生アンケート調査」の結果について情報提供をし、市内の中学生が思い・考えていることなどを共有。併せて直近の国勢調査による子ども世代の人口減少・構成比の変化についても確認をしていただきました。また、子どもたちのためにどんなことが必要・大切かなどについて意見交換をし、快適で利用しやすくなる住民参画による図書館構想や、新たなイベントについてのアイデアも膨らみ、「こんなことをしてあげたい」という意見が多数あがりました。

さっそく二回目の交流会の日程も決め、子ども支援団体が一緒に取り組む新たな事業や、子どもたちのための魅力ある登米市のまちづくりについて検討するなど、大切な意見をまとめていく予定です。



助成金情報

みやぎ生協福祉活動助成金



宮城県内における地域福祉の向上を目指し、福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自主的・非営利的で継続的な地域活動や研究活動を支援および育成することを目的としています。

●対象となる事業

上記の目的を達成するために必要な民間団体およびボランティアグループ・個人による、非営利の事業

●対象となる団体・個人

宮城県内で活動している団体およびグループ・個人で、組織や事業の運営についての重要項目が決められており、代表者および所在地が決まっているもの(法人格の有無は問いません)

●助成金額

原則として50万円を限度

●募集締切

2022年1月20日(木)

●連絡先 みやぎ生協 生活文化部 地域活動推進課

TEL 022-218-3880

(月～金 9:30～18:00 祝日を除く)

HP <https://www.miyagi.coop/>

令和4年度 明治安田クオリティオブライフ文化財団 地域の伝統文化保存維持費用助成



歴史的・文化的に価値ある地域の民俗芸能(民俗行事、民俗音楽を含む)・民俗技術(伝統的製作技術、衣食住に関わる生活技術、伝統工芸を含む)の継承のための諸活動、特に後継者育成に必要な技能習得のための諸活動への支援を行います。

●助成対象

- ①地域の民俗芸能への助成
地域の民俗芸能の継承、とくに後継者育成のための諸活動に努力している個人または団体
- ②地域の民俗技術への助成
地域の民俗技術の継承、とくに後継者育成のための諸活動に努力している個人または団体

●助成金額

- ①地域の民俗芸能への助成 70万円を限度
- ②地域の民俗技術への助成 40万円を限度

●募集締切 2022年1月31日(月)

●連絡先

公益財団法人 明治安田クオリティオブライフ文化財団

TEL 03-3349-6194

HP <https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp/>

COOP トリプルカード みやぎスマイル基金

宮城県内で様々な社会貢献活動を行っている組織・団体等への助成をとおして、宮城県を「誰もが安心して暮らせる地域」にしていくことに寄与します。

●対象となる事業

宮城県内で取り込まれる「営利を目的としない社会貢献活動」を対象とします。

●対象団体

- ①公益を目的とし、宮城県内に活動拠点があり、原則として1年以上活動している組織・団体とします。なお、活動1年未満であっても、申請書類一式を準備できる場合は応募することができます。
- ②代表者・所在地、組織や事業の運営の重要事項が定まっている組織・団体とします。申請団体の法人格の有無は問いません。

●助成金額 原則として1組織・1団体30万円を限度

●募集締切 2022年1月31日(月)

●連絡先 みやぎ生協 生活文化部内

みやぎスマイル基金事務局

TEL 022-218-3880

HP <https://www.miyagi.coop/coop-smile/>

